

# 認知症

## 長谷川式簡易知能評価スケールの使い方と採点方法

長谷川式簡易知能評価スケールとは、一般の高齢者から認知症高齢者をスクリーニングすることを目的に作成されたものであり、記憶を中心とした高齢者の大まかな認知機能障害の有無をとらえることを目的としております。

この長谷川式スケールは被験者の理解(協力)が得られるかが検査をする上で重要なポイントになってきます。

また、認知症だということを認めたくない被験者の中には、病気でないことを装う人もいますので、テストをする際には、客観的に観察する技術や洞察力などが少なからず必要です。

そこで、認知症の疑いがある患者に対して、この長谷川式スケールを実施する場合に、どのような点に注意したら良いのか、その具体的な使い方を下記のとおりまとめましたので、参考にしてご使用ください。



### 設問1 年齢

「あなたの年齢はいくつですか?」と問い、満年齢が正確に言えれば1点。2年までの誤差は正答とみなします。

### 設問2 日時の見当識

「今日は何月何日ですか?」「何曜日ですか?」「今年は何年でしょう?」と尋ね、各正答に対してそれぞれ1点を与えます(順不同に尋ねても可)。また、年については西暦でも正答とみなします。

### 設問3 場所の見当識

「私たちが今いる場所はどこですか?」と問い、被験者が、現在いる場所がどこなのか自発的に答えられれば2点を与えます(場所が本質的にとらえられていればよい)。病院名や施設名、住所などは正確に答えられなくてもよい。もし正答が出てこない場合には、5秒程度おいて「ここは家ですか?病院ですか?施設ですか?」のようにヒントを出しながら問いかけ、正しく選択できれば1点を与えます。

### 設問4 3つの言葉の記録

「これから言う3つの言葉を覚えて下さい。また後で聞きますのでよく覚えておいて下さい」と教示します。3つの言葉は「桜・猫・電車」あるいは「梅・犬・自動車」のどちらか一方を使い、ゆっくり切って発音し、被験者にも後に続いて繰り返し発音してもらい、一つの言葉に対して1点を与えます。もし、3回以上繰り返しても覚えられない場合はそこで打ち切り、次の設問へ進みます。

### 設問5 計算問題

「100引く7はいくつですか?」と問い、答えが出たら「それからまた7を引くといくつですか?」と問う。正答に対して各1点を与えますが、最初の計算に失敗したら打ち切り、次の設問に進みます。なお、最初の引き算を終え引き続いて質問をする際「93から7を引くといくつですか?」というように「93」という数字を言うてはいけません。

### 設問6 数字の逆唱

「私がこれから言う数字を逆から言って下さい」と教示した後、ゆっくりと間隔をおいて数字を発音します。数字は正答に対して各1点を与えますが、最初の逆唱に失敗したらそこで打ち切り、次の設問へ進みます。

### 設問7 3つの言葉の遅延再生

「先ほど(設問4)覚えてもらった言葉をもう一度言って下さい」と教示します。3つの言葉のうち自発的に答えられたものには2点を与え、答えられなかった言葉に対しては、少し考える時間を与えた後、それぞれ別々にヒント(例:ひとつは(植物 or 動物 or 乗り物)でしたね)を出します。ただし、「植物と動物がありましたね」といったように立て続けにヒントは出しません。ヒントによって答えられたものには1点を与えます。

### 設問8 5つの物品記録

「これからあなたに5つの品物をお見せします。それを隠しますから、今ここに何があったかを覚えて下さい。順番はどうでも構いません」と教示します。物品は特に指定はないが相互に無関係なもの(例:時計、鍵、タバコ、ペン、硬貨...など)を用意し、一つずつゆっくりと名前を言いながら並べていきます。各正答に対してそれぞれ1点を与えます。

### 設問9 言葉の流ちょう性

「あなたが知っている野菜の名前をできるだけたくさん覚えて下さい」と教示し、覚えてもらった野菜の名前を用紙に記入します。5個までは採点せず、6個以上に1点ずつ加算(6個...1点 / 7個...2点 / 8個...3点 / 9個...4点 / 10個...5点)。野菜の名前は重複しても構いませんが、重複分は採点しません。また、途中で言葉に詰まり、約10秒待っても出てこない場合はそこで打ち切ります。



# 改訂 長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)

1 お歳はいくつですか? …… (2歳までの誤差は正解) 不正解 0・正解 1 点

2 今日は何年の何月何日ですか? 何曜日ですか?  
 …… (年・月・日・曜日正解で各1点ずつ)

年…不正解 0・正解 1  
 月…不正解 0・正解 1  
 日…不正解 0・正解 1  
 曜日…不正解 0・正解 1 点

3 私たちが今いるところはどこですか? …… (正答がないときは5秒後にヒントを与える)

・自発的に答えられた …… 2  
 ・5秒おいて「家ですか?病院ですか?施設ですか?」の中から正しい選択ができた 1  
 ・不正解 …… 0 点

4 これから言う3つの言葉を言ってみてください。  
 後でまた聞きますのでよく覚えておいてください。

右記の系列のいずれか1つで、  
 採用した系列にシ印を付けておく

<input checked="" type="checkbox"/> 系統1	a)桜・b)猫・c)電車	3つ正解 3
<input checked="" type="checkbox"/> 系統2	a)梅・b)犬・c)自動車	2つ正解 2
		1つ正解 1
		不正解 0

点

5 100から7を順番に引いてください。

・100-7はいくつですか? …… (不正解の場合、打ち切り) (答え93) …不正解 0・正解 1  
 ・それからまた7を引くと? (答え86) …不正解 0・正解 1 点

6 私がこれから言う数字を逆から言ってください。

・6-8-2 …… (不正解の場合、打ち切り) (2-8-6) …不正解 0・正解 1  
 ・3-5-2-9 (9-2-5-3) …不正解 0・正解 1 点

7 先ほど覚えてもらった言葉をもう一度言ってみてください。

	a)	b)	c)
・自発的に答えられた ……	2	2	2
・回答がない場合ヒントを与える a)植物・b)動物・c)乗り物 ……	1	1	1
・不正解 ……	0	0	0

点

8 これから5つの品物を見せます。それを隠しますのでなにがあったか言ってください。  
 …… (時計、鍵、タバコ、ペン、硬貨など必ず相互に無関係なもの)

5つ正解 5・4つ正解 4・3つ正解 3・2つ正解 2・1つ正解 1・全問不正解 0 点

9 知っている野菜の名前を出来るだけ多く言ってください。  
 …… (答えた野菜の名前を下欄に記入する。途中で詰まり、約10秒間待っても出ない場合にはそこで打ち切り)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

正答数: 10個以上 5・9個 4・8個 3・7個 2・6個 1・0~5個 0 点

**合計点数**   点

## 判定方法

30点満点で、20点以下のとき、認知症の可能性が高いと判断されます。  
 ただし、長谷川式スケールはあくまで簡易テストなので、被験者の点数が高いから認知症ではない、低いからと言って認知症であると必ずしも断定することは出来ません。